

平成18年度山城広域振興局の運営目標

中期ビジョン	行政経営
事項1	市町村の取組に対する支援、市町村との協働を強めます。
<p>(1) 局管内の市町村長会議を開催する。</p> <p>(2) 行財政運営に対する助言等を行うための場(説明会、研修会等)を設ける。</p> <p>(3) 市町村未来づくり交付金については、地域振興計画、局運営目標等に基づき、市町村と局の連携を推進する事業を優先的に採択する。</p> <p>(4) 市町村合併等行政の効率的な運営に向けた取組に対し、地方課と連携して助言を行う。</p> <p>(5) 協働による事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の郷づくり(後述) ・団塊の世代の健康づくり(後述) ・大久保駅周辺のまちづくり(新宇治淀線の事業着手等) 	

地域振興計画	ともに創る活力とやすらぎの山城交流圏」づくりを進めます。
事項1	やましろ観光の推進
<p>(1) 「やましろ観光 探検・体験・再発見」事業の着実な執行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ディスカバーやましろ魅力の旅」実施事業(魅力ある観光コースの商品づくり) <ul style="list-style-type: none"> おすすめ観光コースを参考にした、府民対象の企画ツアーの募集、実施(年3回) ・プラスワンやましろ観光事業 <ul style="list-style-type: none"> 人(ひと)に着目した観光振興を進める「観光ふれあいミーティング(仮称)」の開催(年4回) ・「京都やましろ旅のたより」等を活用した観光情報発信(月1回発行) ・JR等と連携した観光振興 <p>(2) 新たな課題への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の市民レベルの担い手である観光ボランティア団体との広域的な協議会の設立 ・奈良県や三重県など府県境を越えた観光コースの協議 ・商工会(ビジネスサポートセンター)等と協働し、特産品を使った観光PR商品の検討 ・学研や企業と連携し、インバウンド、研修旅行、修学旅行等を進める協議会の設立 	
事項2	「宇治茶の郷づくり」の推進
<p>(1) お茶の生産拡大とお茶の成分等の活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村技術者会議での宇治茶生産拡大検討部会開催の指導・支援 ・研修会の開催(茶業研究所研究発表会等とのタイアップ 年1回) <p>(2) 宇治茶の郷づくり準備会(仮称)の設立と事業実施</p> <p>歴史と文化の再発見運動の推進と「お茶する生活」の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宇治茶の淹れ方教室(仮称)」の開催(年12回) ・「宇治茶カフェ」のPR、普及(7箇所 14箇所) <p>宇治茶の郷から情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶週間などの宇治茶をPRするキャンペーン等の実施(10月) ・宇治茶の郷通信(仮称)などの情報誌の発行(年4回) ・ホームページによる情報発信(年6回) <p>(3) 宇治茶の郷づくりを推進する組織・体制づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の郷づくり協議会(仮称)の設立(2月) 	

事項 3	中小企業の経営革新支援と企業誘致の推進
<p>(1) 中小企業の経営革新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新事業活動促進法新規承認(5件) ・産学公連携の新規連携事例(10件) ・山城地域元気な企業づくりセミナー開催(年2回) ・「山城ものづくり企業オンリーワン倶楽部」の設立 山城地域の企業が、それぞれのテーマをもって、オンリーワンとなるような商品開発、ビジネスプランの検討する場として設置。 <p>(2) 企業誘致の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業用地の確保 概ね5年間で約80%の確保を目指す。 ・ワンストップ相談体制の充実 ・流出防止対策の推進：企業訪問による企業ニーズの把握(延べ100社) ・「立地企業懇談会」(年1回) ・新卒者の立地企業への就職促進 管内高校及び養護学校と立地企業との懇談会(年1回) 	
事項 4	放置竹林の拡大防止と竹の利活用
<p>(1) 放置竹林の拡大防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル竹林整備：公募による竹林整備、市町村等が行うモデル竹林整備に対する支援 ・ボランティアとの連携・育成：竹林ボランティア現地交流会の開催、新たなボランティアの指導 <p>(2) 竹の利活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹林整備・竹炭づくり相談窓口の設置：振興局ホームページ ・農業的利用：畑での竹チップを利用したマルチ資材試験 ・農業土木的利用：巨椋池干拓地淀み水路工事に竹柵工を活用 ・竹の利活用事例等情報発信：振興局ホームページ 	
事項 5	京野菜等の生産拡大と地産地消の推進
<p>(1) ブランド京野菜等の産地拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランド産地の育成(ミズナ：新規認証3産地)、エダマメ産地の育成(実証ほ3箇所、栽培暦作成) ・茶園造成計画に基づく技術の普及(2町村)、茶園の改植、再造成技術の推進(2市町) <p>(2) 地産地消の推進</p> <p>直売所売上げ倍増への取組(18年度目標6億円)</p> <p>やましる直売所ネットワーク(仮称)づくり(直販所連絡会4回、消費者との交流2回)</p> <p>食と農の講座(2回) 直売所運営指導・支援(13箇所)</p> <p>小・中学校給食での地元産農産物の利用促進</p> <p>地元産野菜の品目数(41 44品目) 地元産米給食利用事業(9 10市町村)</p> <p>やまし食育推進のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やましる食育プロジェクトの実施 意見交換等(1回) 食と農の講座(14回) 山城の食まるかじりフェスタ(仮称)(1回) ・わたしたちの町の農産物壁新聞コンクール(1回) 	
事項 6	地域文化の振興
<p>国民文化祭に向けた気運醸成(地域文化団体と懇談会開催)等</p>	
事項 7	健康長寿日本一を目指す取組
<p>(1) 団塊の世代を対象とした健康づくり事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「団塊世代の健康づくり」モデル地区の設定(1地区) 	

- ・中小事業所を対象としたセミナー等の開催（年5回）
 - ・山城地域・職域連携協議組織の設置（各保健所ごと）
- （2）健康長寿日本一モデル事業の地域・職域での普及**
- ・脳の健康づくりモデル事業（長岡京市）
 - ・ITを活用した自己健康管理システム事業（宇治田原町）

事項8 子育て支援、地域福祉の充実

- （1）安心できる地域医療体制の整備**
- ・医療の監視の充実（監視担当職員の研修：年3回）
 - ・山城南医療圏における小児救急医療体制の確立
- （2）障害者を支援する地域ネットワークの形成**
- ・地域精神保健福祉ネットワークの構築（ネットワーク会議の発足：5月）
 - ・障害児子育て支援ネットワーク事業の推進（関係者研修会：年3回）
- （3）生活保護世帯への自立支援（自立支援による就業者数：30名）**

事項9 環境対策の推進

- （1）山城環境ネットワーク事業**
- ・ネットワークの構築に向けて、環境関連団体等の交流会（年3回）及びパネルディスカッション（年1回）の開催
 - ・取組事例集の作成とホームページでの発信
 - ・事業所における省エネ・環境管理のための研修会の開催（年2回）
- （2）京都環きょうみらい会議**
- ・企業・NPO等の活用による環境学習・啓発の推進
 - ・環境学習の進展に向けての実践例集積や調査・研究活動
 - ・環境関係者の実践交流会の開催
 - ・地球温暖化対策に関する各種提言等のホームページでの発信

事項10 郷土を愛し、世界にはばたく子ども育成

科学好き・ものづくり好きの子ども育成プランの推進

- ・関西文化学術研究都市の研究機関、ものづくり企業等と連携して科学好き・ものづくり好きの子どもの育成を支援する組織を設立する。
- ・科学についての講演会を実施し、府民の科学についての興味・理解を増進させる。
- ・やましろ未来っ子サイエンスクラブを設立し、中学生に先端科学技術等に触れる機会を提供する。
- ・「子どもものづくり教室」や「親子科学実験教室」など、京のエジソンプログラムを推進する。

事項11 道路の整備推進

- （1）事業着手を目指す**
- 幹線軸 国道163号「北大河原BP」
 支援軸 「新宇治淀線」、「山手幹線下粕工区」
- （2）事業の促進を図る**
- 事業効果の発現 = 完成若しくは部分供用開始
 支援軸 御陵山崎線「長岡京駅前再開発関連」、八幡木津線「上奈良BP」
 地域軸 枚方山城線「開橋側道橋」、奈良笠置線「笠置橋側道橋」
- メリハリある執行 = 用地取得完了、工事着手
 幹線軸 国道163号「井平尾道路」トンネル工事着手
 国道307号「青谷道路」、「奥山田BP」用地取得着手
 支援軸 山手幹線「薪工区」用地取得完了、御陵山崎線「北伸」工区着手
 地域軸 大山崎大枝線「歩道整備」用地取得完了、宇治淀線「宇治橋通り」工事着手

懸案事項（用地取得案件等）の解決 幹線軸 大山崎大枝線「第二外環関連」 支援軸 山手幹線「三山木工区」 地域軸 上狛城陽線「多賀B.P」	
事項12	自然災害からの安心・安全とつるおいのある環境空間の創出
<p>(1) 河川・砂防施設等の整備 古川「古川橋」工事促進、大谷川「上津屋水門」完成、煤谷川「掛樋橋」工事着手 「いろは呑龍トンネル」北幹線工事促進 玉川砂防ダム本体完成、南山急傾斜事業や切山地すべり工事など土砂災害対策の促進</p> <p>(2) 水辺環境の整備 小畑川、小泉川の多自然型改修促進、玉川の環境整備工事の概成</p> <p>(3) 多様なニーズに対応する環境空間の創出 「木津川右岸運動公園」南側エリア調整池の工事促進と府民参画ワークショップの開催</p> <p>(4) 防災情報の提供と情報ネットワークの強化 小泉川、古川等の水防警報河川指定 防賀川、赤田川等の浸水想定区域の調査・公表 土砂災害危険渓流基礎調査及び地元説明の継続実施、宇治市域での警戒箇所指定</p>	
事項13	住民との協働による施設整備・管理
<p>(1) 道のパートナーシップ さわやかボランティアロード事業の認定拡大：現在7団体 10団体（乙1、北2）</p> <p>(2) 河のパートナーシップ 山城うるおい水辺パートナーシップ事業の認定拡大 ：現在9団体 15団体（乙1、北3、南2）及び多様な活動への支援</p> <p>(3) 公園のパートナーシップ 「木津川右岸運動公園」南側エリア調整池の府民参画ワークショップ</p> <p>(4) 協働と交信 「山城地域協働ネット」(仮称)の設立 道路、河川、公園パートナー団体の交流基盤</p>	

地域振興計画	チャレンジ課題
事項1	山城地域の自然を活かした「山城地域やすらぎ創出・交流プラン(仮称)」策定
山城地域の自然を活かした「山城地域やすらぎ創出・交流プラン(仮称)」を策定する。	
事項2	「山城の茶畑景観」の重要文化的景観選定を目指す取組
「山城地域の茶畑景観」の重要文化的景観としての選定に向けて、関係機関と連携して取り組む。	
事項3	学研「木津東地区」「木津北地区」まちづくり・土地利用の検討
学研「木津東地区」「木津北地区」のまちづくり・土地利用の方策を検討する。	

地域振興計画	安心・安全なまちづくりに取り組みます。
事項 1	子どもの安心・安全の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・局公用車による移動「こども110番」の活動を展開する。 ・局庁舎(乙訓・宇治・田辺・木津)を「こども110番のいえ」に登録する。
事項 2	健康危機管理体制の強化
	<p>健康危機発生に備えた取組みの実施</p> <p>(1) 既存の計画(マニュアル)を補完する手引書の作成</p> <p>(2) 職員の健康危機意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修・シミュレーション・訓練の実施(年2回) <p>(3) 関係機関連絡会議の開催</p>
事項 3	食の安心・安全対策の推進
	<p>(1) 広域的食品衛生監視の実施</p> <p>年次計画を作成し、山城地域の3保健所で広域的な監視業務に取り組む。(毎月実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視業務に検査を絡めた科学的な監視指導 ・食品衛生推進員等と連携した大型店舗の重点監視 ・食品衛生講習会等の開催による食品衛生の啓発 ・従業員の健康チェックによるノロウイルスの発生防止 <p>(2) 適正な食品表示の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品表示点検強化月間を設定し、店頭での監視・指導等に取り組む。(年間50店舗の点検) ・食品の安全性に関する情報・意見交換の推進 「食の安心・安全セミナー」等を開催する。(3回) ・安心・安全な農産物生産等の推進 <p>管内全市町村において、農薬の適正使用の研修会が実施されるよう指導するとともに、環境にやさしい農業(なす、ネギ等を対象とした天敵等の活用による環境負荷低減:3市町)の取組、エコファーマーの新規認定(3農家、2集団)を行う。</p>
事項 4	防災情報の提供と情報ネットワークの強化
	<p>・防災情報の提供と情報ネットワークの強化(再掲)</p> <p>小泉川、古川等の水防警報河川指定</p> <p>防賀川、赤田川等の浸水想定区域の調査・公表</p> <p>土砂災害危険渓流基礎調査及び地元説明の継続実施、宇治市域での警戒箇所指定</p>
事項 5	あんしん歩行エリアの整備
	<p>・宇治淀線等「宇治・南陵町」エリア及び「八幡」エリアでの整備推進</p>
事項 6	建築物の安心・安全対策の推進
	<p>(1) 違法開発・建築物対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期パトロールの実施 ・違反对策会議の定着 等 <p>(2) 建築確認の審査・検査制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築構造審査チーム(土木事務所も参画)による構造計算の再計算 ・建築基準法の改正に伴う対応 等 <p>(3) 建築物のバリアフリー化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都府福祉のまちづくり条例」の事前協議 等 <p>(4) 耐震診断・改修と定期報告制度による既存建築物の安全確保</p>
事項 7	城陽市域の山砂利対策について
	<p>・地元城陽市や関係団体等と連携し、安心安全を確保した山砂利対策に取り組んでいく。</p>
事項 8	フェロシルト問題への対応について
	<p>・加茂町と連携し、フェロシルトの撤去作業が安心安全かつ早期に完了されるよう、監視・指導を行う。</p>